

学校長挨拶

相模高等学校のパンフレットを聞いていただき、誠にありがとうございます。

本校は今年、創立100周年を迎えました。

当時(横浜港)だけでしたが、現在はJR相模線や東横線が乗り入る相模原市のターミナル駅とまでなった橋本駅の南口に、地域へ貢献するリーダーを育成するための学校として、大正12(1923)年4月、本校は開校いたしました。リニア中央新幹線神原川原駅の誘致場所が学校敷地内に決まったことをきっかけとして、平成31年4月1日、橋本駅前から現在の橋本台へ移転となり新築の学び舎となりました。

「社会で活躍できる人材の育成」を目指し、これまでに19,268名の卒業生を社会に送り出してきた本校は、実務的・体系的な学習を重視し、専門性の向上を図る教育に重点を置きながらも、新たな産業の創出やグローバル社会に柔軟に対応できる人材を育むため、個々の生徒に応じたきめ細やかな指導を展開しています。

相模高校での学習は皆さんの可能性を広げることになるでしょう。

様々な学びが皆さんの能力を開花させ、人生の可能性を広げ、そして人間性を高めることにつながるものと考えます。

来年度は創立100周年記念式典をはじめとして様々な事業・行事を予定しております。ぜひ、相模高校を体験してください。お待ちしております。

校長 平塚 幸一



校長 平塚 幸一

校舎配置図



取得できる資格

☑️家畜人工授精師

牛や豚の人工授精を円滑に行うために必要な国家資格です。

☑️日本農業技術検定

農業の知識の水準を知ることができる検定で、入試を優遇する大学もあります。

農業科 畜産科学科

家畜の生理・生態や飼養・繁殖・衛生などの飼育技術、あるいは肉・卵・乳などの畜産物やその加工、流通について実習や実験を通して学びます。

主な専門科目



畜産

家畜の生理・生態や牛・豚・鶏などの家畜の飼育方法について学びます。

総合実習

牛・豚・鶏の飼育管理やチーズ、ソーセージなどの畜産加工に関する実習を行います。

飼育と環境

動物の生理や繁殖、牛乳・肉などの畜産物の品質、飼料の成分について学びます。

課題研究

畜産をはじめ農産、食品、実業・伴役動物、栽培、環境など関連分野からテーマを選び一年間研究します。

学科の特色

広大な敷地、充実の施設のもとでのびのびと実習ができています。

マウスなどの実験動物、豚、鶏等放牧をはじめ、私たちの生活に深くかかわりのある動物やその活用についても学べます。

実験では科学的な視点を養います。

畜産の飼育だけではなく、畜産物の加工・流通、野菜・作物の栽培まで幅広く学習します。

各種発表会、コンクールでも優秀な成績をおさめています。

畜産部、馬部、農業クラブをはじめ、畜産関連の課外活動も盛んです。

令和5年度 入学生 教育課程(予定)

履修科目	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31
1年	現代語国語	英語文化	公共	数学Ⅰ	化学基礎	体育	保健	芸術Ⅰ	英語	英語	農業と情報	農業と環境	農業と健康	総合実習	畜産	LHR	総合実習														
2年	論語国語歴史総合	数学Ⅱ	物理基礎	生物基礎	体育	保健	英語	英語	家庭基礎	総合実習	飼育と環境	食品製造	畜産	LHR	総合実習																
3年	論語国語	地理総合	体育	英語	英語	普通科選択	必修選択	必修選択	自由選択	飼育と環境	農業機械	畜産	総合実習	課題研究	LHR	総合実習															

※1 文学部選 歴史総合 数学Ⅱ 国語 音楽Ⅰ
 ※2 自由選択 選択科目 物理 化学 生物 英語コミュニケーションⅡ スポーツ 工芸Ⅰ 保健実習 食品製造 生物実習 農業土木設計 商品開発と流通 ビジネス法経 福祉
 ※3 国語発展 総合経済 数学Ⅱ 選択科目 数学Ⅱ 物理 化学 生物 英語コミュニケーションⅡ 芸術Ⅱ フードデザイン 農業 野菜 食料化学 地域福祉法経
 ※4 一部の選択科目には、履修条件があります。
 ※5 履修の可否や履修の状況は、「履修研究」で発表実況しています。
 ※6 履修Ⅰとは、農業実習で「畜産と環境」で履修実況しています。
 ※7 実習Ⅱとは、「実習Ⅰ」を履修していないと履修できません。